

2024年1月29日

株式会社オキサイド
代表取締役社長 古川保典

「Photonics West 2024」出展のお知らせ

株式会社オキサイド（本社：山梨県北杜市武川町牧原 1747 番地 1 代表取締役社長 古川保典）は、2024年1月30日（火）～2月1日（木）の3日間、米国サンフランシスコで開催される「SPIE Photonics West 2024」へ出展いたします。

このイベントは、最先端の光学技術が集結する業界最大規模の展示会です。今回、当社は、主力製品である 266nm に加え、新たに開発した 213nm、244nm、257nm を含む深紫外線 CW レーザ Frequad シリーズを始め、紫外レーザー光源の新製品展示を行います。また、量子暗号通信分野での利用が期待される波長変換結晶に加え、新たに開発した量子もつれ光子対光源モジュールの新製品を参考出展いたします。出展ブースは、ライコル社と共同となっており、結晶からモジュールまでの一貫した量子分野および宇宙防衛・セキュリティ分野向け製品ラインナップをご覧いただけます。

カンファレンスでは、当社従業員が発表をいたします。ぜひご聴講ください。

皆様のご来場を心よりお待ちしております。

【展示】

展示会名	SPIE Photonics West 2024
日時	2024年1月30日（火）～2月1日（木） 10:00～17:00 ※最終日は 16:00 まで
会場	The Moscone Center (米国サンフランシスコ)
ブース番号	#4223
ウェブサイト URL	https://spie.org/conferences-and-exhibitions/photonics-west
展示内容	深紫外線 CW レーザ Frequad シリーズ（モック） 量子もつれ光子対光源モジュール（モック） 疑似位相整合（QPM）デバイス 非線形結晶および磁気光学結晶などの各種光学単結晶

【発表】

(1) ポスター発表

発表日時	2024年1月30日(火) 18:00~20:00
タイトル	Thousand hours operations of CW DUV laser light source at 213 nm for high reliability
発表者	長島 椿
Abstract 掲載 URL	https://spie.org/photronics-west/presentation/Thousand-hours-operations-of-CW-DUV-laser-light-source-at/12864-42

(2) 口述発表

発表日時	2024年1月31日(水) 11:00~11:20
タイトル	Tens of milliwatts CW 213nm generation for photoemission spectroscopy
発表者	長島 椿
Abstract 掲載 URL	https://spie.org/photronics-west/presentation/Tens-of-milliwatts-CW-213-nm-generation-for-photoemission-spectroscopy/12869-41

注) 日時は、太平洋標準時で記載しております。

本件に関する問い合わせ先
株式会社オキサイド 企画グループ
ir@opt-oxide.com
TEL: 0551-26-0022

【株式会社オキサイドについて】

当社は、国立研究開発法人物質・材料研究機構発のベンチャー企業として2000年に設立。山梨県北杜市に本社と工場、神奈川県横浜市保土ヶ谷区に事業所があります。

創業以来、当社は単結晶・レーザのグローバルニッチトップカンパニーを目指し、「研究成果を社会に還元し、キーマテリアルを世界に向けて発信する」、「顧客へマテリアルソリューションを提供し、社会の発展に貢献する」、「単結晶を核とした製品を開発し、未来の市場機会を創造し続ける」という経営理念の下、単結晶から光学分野のバリューチェーンに沿って、常に単結晶開発や光学分野での技術で強みを生かせる事業に注力してまいりました。

主力は、21世紀の光の時代に必要不可欠な単結晶・光部品・レーザ光源・光計測装置の開発・製造・販売で、「新領域」、「半導体」、「ヘルスケア」の3つの事業を展開しています。

2014年には経済産業省の「グローバルニッチトップ100選」に選定、2021年2月にはForbes Japan主催の「スモール・ジャイアンツ アワード 2021」のグランプリを受賞しました。

当社の特徴は、(1)単結晶・光学関連の専門家・技術者が多数在籍し、研究開発型の事業会社として成長している、(2)国内外の企業から光学関連技術を買収し製品化・事業化するノウハウを有していることであり、これらが独創性や競争優位性の源泉となっております。